

相野谷川は今年も”きれい”！

～川にすむ生き物を調べました～

H30.10.20



～紀南河川国道事務所～

紀南河川国道事務所では河川環境への関心を高めるため、毎年、水生生物調査を実施しています。近畿大学附属新宮高等学校・中学校の生徒と一緒に川にすむ生き物を調べ、今年もきれいな水質であることが分かりました。また、生物の種数・個体数が平成23年の紀伊半島大水害前と同程度まで回復していることを確認しました。

概要

- 日時：平成30年10月20日（土）13時30分～15時30分
- 調査場所：相野谷橋下流（相野谷川5.6km付近）
- 主催：紀南河川国道事務所
- 参加人数：近畿大学附属新宮高等学校・中学校：生徒8名、教員2名
講師：河川水辺の国勢調査アドバイザー
- 実施内容：水生生物の採取・指標生物の分類・水質の判定
パケットテストによる水質判定



調査状況



川の中の様子



採取



パケットテストによる水質調査



濁度調査

調査結果

ヘビトンボやカワゲラがたくさん見つかリ、今年も「きれいな水」であることを確認しました。



見つけたヘビトンボ

相野谷川の“水のきれいさ”の移り変わり



講師の意見

パケットテストはその瞬間の水質しか評価できないが、生物調査は、川にすむ生物を調べることで、長い期間にわたる水のきれいさを知ることができます。継続して調査を行う事が大切です。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所 調査課
〒646-0003 和歌山県田辺市中万呂142
TEL 0739-22-4813

